

平成28年度

第2回横浜市強度行動障害支援力向上研修

(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)

追加募集案内

横浜市強度行動障害支援力向上研修は、強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】としても位置付けられた研修であり、次により実施します。

・第2回 平成29年3月13日(月)～平成29年3月14日(火) 2日間
定員：120名(追加募集40名) 会場：横浜市技能文化会館

この募集案内は、第2回開催分の追加募集案内です。カリキュラム・申込方法など詳細については、下記「平成28年度横浜市強度行動障害支援力向上研修(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】実施要領)」をご覧ください。

.....

平成28年度横浜市強度行動障害支援力向上研修 (強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】実施要領)

1 目的

行動障害を有する者のうち、いわゆる「強度行動障害」を有する者は、自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活に困難が生じているため、現状では事業所での受入れが消極的であったり、身体拘束や行動制限などの虐待につながったりする可能性も懸念されるところです。

一方、障害特性の理解に基づく適切な支援を行うことにより、強度行動障害が低減し、安定した日常生活を送ることができていることが知られています。

このため、強度行動障害を有する方の地域移行及び地域生活に向けた取組として強度行動障害に係る支援手法の浸透や、適切な支援を行う職員の人材育成を目的とする研修を実施します。

なお、本件研修は神奈川県より「強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)」として指定を受けた研修となっています。

2 日程・会場・研修カリキュラム等

別紙「平成28年度横浜市強度行動障害支援力向上研修(強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)カリキュラム」

3 定員 120名 うち追加募集40名

4 受講対象者

次の（1）から（3）の要件を全て満たす者

- （1）横浜市内の障害福祉サービス事業所等において、知的障害、精神障害のある児者を支援対象にした事業に従事する者、もしくは今後従事する予定のある者、又は一次相談支援機関・二次相談支援機関に従事する者
- （2）2日間すべての日程を受講できる者であること。
- （3）所属している法人の推薦を受けた者

5 受講者の推薦・申込み

（1）推薦・申込みについて

- ・ 別紙「横浜市強度行動障害支援力研修（強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】受講推薦及び申込書」に必要事項を記載の上、「申込書類確認書」を添えて**法人でまとめて**申込（送付）ください。
- ・ **1法人10名**までの申込とさせていただきます。
- ・ なお、申込書の**法人内優先順位は必ず記載**ください。法人内優先順位が未記載の場合や不適切な記載の場合（法人内優先順位1位が複数いる等）については、受講を見送りとさせていただきます。
- ・ 横浜市に提出した**重度障害者（児）支援加算等に係る届出書のコピー（A4サイズ）を必ず添付**してください。 ※届出書を提出している事業所のみ。

《介護給付費等算定に係る体制等に関する届出書の様式》

サービス種類	様式番号	届出様式名
施設入所支援	別紙12-2	重度障害者支援加算（Ⅱ）に関する届出書（兼・平成28年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）受講計画書）
共同生活援助	別紙24-2	重度障害者支援加算に係る届出書（兼・平成28年度強度行動障害支援者養成研修等受講計画）
短期入所	別紙35	重度障害者支援加算（短期入所）

《指定障害児通所支援事業所等給付費算定に係る体制等に関する届出書の様式》

障害児入所施設 （福祉型・医療型）	別紙8-2	重度障害児支援加算（新規追加分）に関する届出書
----------------------	-------	-------------------------

- (2) 申込様式 別紙様式
※ ウェブサイト「障害福祉情報サービスかながわ（URL：
<http://www.rakuraku.or.jp/shienhi/>）」の「書式ライブラリ」→「2.
横浜市からのお知らせ」→「8 研修説明会等【横浜市】」に掲載します。
- (3) 返信用封筒の同封（受講決定等の通知に使用）
・ 定形郵便用封筒（長形3号：A4版用紙三つ折りが入るサイズ）を使用してください。
・ 92円切手を貼付してください。
・ 法人代表者宛てに宛名を記入してください。（宛名は〇〇御中又は〇〇様としてください。）
- (4) 申込方法 郵送
※ ファクシミリ、電子メール及び電話による申込は受けません。
- (5) 申込期限 **平成29年1月13日（金）（当日消印有効）**
- (6) 申込先 〒224-0024
横浜市都筑区東山田町270番地
社会福祉法人 横浜やまびこの里 管理部
※ お手数ですが、封筒表面余白に「横浜市強度行動障害支援力研修
申込書在中」と記載願います。

6 受講者の決定

- 追加募集人数を上回った場合は、推薦された方の中から、法人内優先順位を勘案し、申込の内容を審査した上で決定します。（先着順ではありません。）
- なお、「行動援護従業者養成研修」及び「重度訪問介護従業者養成研修行動援護支援課程」を修了していない方を優先して選考対象とします。
- 強度行動障害を有する方の支援に関する相談業務に従事している一次相談支援機関・二次相談支援機関の方も優先して選考対象とします。
- 行動援護業務に従事している方や従事しようとする方は、「行動援護従業者養成研修」の受講をご検討ください。
- 受講決定については、各法人あてに通知をまとめて送付します。

7 修了証書の交付、修了者名簿の管理

- 本研修の全日程（2日間）を修了した方に、強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】修了証書を交付します。
- 本研修の修了者は、強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】の修了者名簿（修了証書番号、氏名、生年月日、所属等）として神奈川県に報告をします。

8 受講料及び資料代

受講料は無料です。ただし、受講に必要な教材費等 5,500円は、資料代として受講者負担とします。（支払方法等詳細は、受講決定通知とともにご案内します。）

※ 会場までの交通費その他についても、受講者負担とします。

9 その他

- 遅刻及び早退は欠席とみなします。修了証書を交付できませんので、ご注意ください。通勤時間帯による混雑や天候等を考慮の上、余裕を持ってご来場ください。
- 著しく受講態度が悪く（私語、居眠り、携帯電話の使用等）、繰り返し注意された方には修了証書を交付できませんので、ご注意ください。
- 受講にあたり、手話通訳、点字教材、身体障害者用駐車場等を必要とする方は、受講申込書の所定欄に記載してください。
- 来場の際は、公共交通機関を利用してください。

10 研修に関する問い合わせ先

(本研修の申込手続き等に関する問合せ先)

社会福祉法人 横浜やまびこの里
〒224-0024 横浜市都筑区東山田町270番地
電話 045(591)2728
ファクシミリ 045(591)2768
管理部 山本・小林

(本研修制度に関する問合せ先)

横浜市健康福祉局障害企画課
〒231-0021 横浜市中区日本大通18KRCビル
電話 045(671)3604
ファクシミリ 045(671)3566
中村・小塚

**平成28年度第2回横浜市強度行動障害支援力向上研修
 (強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】)
 申込書類確認書**

※本紙も必ず同封してください

法人名	
法人住所 (決定通知等送付先) 及び連絡先	〒 ー TEL : ()
取りまとめ 担当者名	

* 決定通知等はまとめて上記住所に送付いたします。法人住所と異なる場所への送付を希望する場合は、上記「法人住所」に送付先を記載ください。(受講者ごとに異なる送付先とすることはできません)

【申込書類確認】 ※□に✓を記入してください

- 申込書に法人代表者印を押しましたか
- 法人から複数の受講者申込みをする場合、法人内優先順位を全員分記載しましたか
- 申込書に記入漏れなく、全ての必要項目に記入しましたか
- 受講申込者全員分の申込書が入っていますか
- 返信用封筒(長形3号、92円切手の添付、住所・法人名の記載)が入っていますか
- 重度障害者(児)支援加算に係る届出書のコピーが入っていますか(届出をしている事業所のみ)

【受講申込者一覧】 全受講申込者を下の欄に記載ください。
 (1法人10名まで)

優先 順位	受講者名	事業所名	サービス種別
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

平成28年度横浜市強度行動障害支援力向上研修
 (強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】) 受講推薦及び申込書

次の者を受講者として推薦します。

平成28年 月 日

社会福祉法人横浜やまびこの里 殿

法人等の名称

代表者職・氏名



<受講対象者>

法人内優先順位	←法人で複数人数を推薦する場合、 優先順位を必ず記載 してください。			
フリガナ				
受講者氏名				
生年月日	昭和・平成 年 月 日			
	法人名 又は市町村名			
	事業所名			
	事業所の サービス種類			
	事業所所在地	〒 -		
	連絡先 電話番号/ ファクシミリ番号	TEL	FAX	
実務経験年数と種別 (障害のある方の支援 に従事した期間) ※通算・重複可	年 月 (平成28年12月1日時点)			
	3 障害	身体障害	知的障害	精神障害
行動障害を有する方への 支援について (いずれかひとつに ○を付けてください)	A：現在、支援を行っている。			
	B：まだ支援を行っていないが、予定はある。			
	C：今後も支援の予定はない。			
強度行動障害支援者養成研修【 実践研修 】の受講を希望する場合は、 ○を付けてください。				
受講に際して配慮 する必要のある事項 (○をつけてください)	車椅子の使用 の有無		介助犬の同伴の 有無	点字教材
	拡大文字資料		手話通訳者	要約筆記者
	身障者用駐車場		その他 ()	

【研修等の受講履歴チェックリスト】

研修等の受講履歴 (該当するもの○を付 けて、修了年度を記載 ください。)	行動援護従業者養成研修		修了年度 平成 年度
	重度訪問介護従業者養成 研修 行動援護支援課程		修了年度 平成 年度
	受講 なし		/

* 申込は法人で取りまとめの上、申込書類確認書を添えてご送付ください。

* 記載漏れや不備があった場合は、受講を見送りとさせていただきますので、ご注意ください。

平成28年度第2回横浜市強度行動障害支援力向上研修（強度行動障害支援者養成研修〔基礎研修〕）

会 場：横浜市技能文化会館

日程	時間	配分	種別	講義名	講師
1日目 3/13(月)	8:55～			ホール開錠後、会場設営	
	9:10～9:25	15分		受付（チェックリスト回収）	
	9:25～9:35	10分		開会・ガイダンス	横浜市/事務局
	9:35～10:25	50分	講義	「横浜市における行動障害のある方への地域移行 及び地域生活に向けた方向性について」	志賀 利一 国立のぞみの園
	10:25～10:35	10分	休憩		
	10:35～11:05	30分	講義 1-④	「プロローグ～強度行動障害のある人についての基本的な理解～」 強度行動障害とは（1）	宇山 秀一 県央福祉会
	11:05～12:05	60分	講義 1-④	「私たちのことを知ってほしい～強度行動障害に係る障害について～」 強度行動障害とは（2）	
	12:05～12:55	50分	休憩		
	12:55～13:45	50分	講義 2-③	「支える仕組み～制度理解のヒント～」 強度行動障害と制度	河原 雄一 藤沢育成会
	13:45～13:55	10分		アイスブレイク	事務局
	13:55～14:25	30分	講義 2-⑤	「みんなでやろうよ～チームプレイの大切さ～」 支援の基本的な枠組みと記録	添田 好男 試行会
	14:25～14:55	30分	演習 1-①	「お互いに共有しよう～記録と情報共有～」 情報収集とチームプレイの基礎（1）	武井 一仁 同愛会
	14:55～15:05	10分	休憩		
	15:05～16:05	60分	演習 3-③	「私たちが困っていること～感覚の違いを体験しよう～」 行動障害の背景にあるもの（1）	椎原 堅児 びくれっと
	16:05～17:05	60分	演習 2-②	「わかりにくいんです。～伝わりにくさを体験しよう～」 固有のコミュニケーション（1）	
	17:05～17:15	10分	休憩		
	17:15～17:45	30分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」 実践報告①(児童)	片瀬 浩 くるみ会
	17:45～18:45	60分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」(強度行動障害者の地域移行支援) 実践報告②(成人)	齋藤 健司 横浜やまびこの里
	18:45～18:50	5分		事務連絡	事務局
日程	時間	配分	種別	講義名	講師(敬称略)
2日目 3/14(火)	8:55～			ホール開錠	
	9:00～9:10	10分		受付	
	9:10～10:10	60分	講義 2-④	「ボクらの世界とのつながり方～環境を整える事の大切さ～」 構造化	西尾 保暢 横浜やまびこの里
	10:10～10:20	10分	休憩		
	10:20～11:50	90分	演習 2-②	「やりやすくする～整えられた環境での活動～」 固有のコミュニケーション（2）	金子 浩崇 横浜やまびこの里
	11:50～12:40	50分	休憩		
	12:40～13:10	30分	講義 2-⑥	「その時あなたは どうしますか～虐待・身体拘束・行動制限の予防は 支援の質の向上から～」虐待防止と身体拘束	斎藤 喜美夫 同愛会
	13:10～13:40	30分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」 実践報告③(成人)	五浦 洋輔 横浜共生会
	13:40～13:50	10分	休憩		
	13:50～14:20	30分	演習 1-①	「知ることから始めよう～根拠を持って支援する～」 情報収集とチームプレイの基礎（2）	浮貝 明典 PDDサポートセンター グリーンフォレスト
	14:20～15:50	90分	演習 3-③	「本当の理由を考えよう～氷山モデルで考える～」 行動障害の背景にあるもの（2）	
	15:50～16:00	10分	休憩		
	16:00～17:00	60分	講義 2-⑦	「支援の現場から～事例紹介～」(強度行動障害へのヒント) 実践報告④(成人)	林 茂雄 同愛会
	17:00～18:00	60分	講義 1-②	「医療と一緒に～福祉と医療の連携～」 強度行動障害と医療	小澤 武司 東戸塚こども発達クリニック
	18:00～18:05	5分		チェックリスト記入・回収	事務局
	18:05～18:15	10分	休憩		
	18:15～18:35	20分		チェックリスト解説 (チェックリスト確認)	事務局
	18:35～18:50	15分		修了証書授与・アンケート回収・閉会	横浜市/事務局

横浜市技能文化会館 会場案内図

■住所

〒231-8575 横浜市中区万代町2丁目4番地7

TEL 045-681-6551

■交通機関

JR京浜東北線・根岸線 関内駅下車 南口から徒歩5分

横浜市営地下鉄ブルーライン（伊勢佐木長者町駅）出口2から徒歩3分

